

【令和8年度 入学式 式辞】

確かな春の訪れが感じられる今日のこの佳き日に、多くの御来賓の方々、保護者の皆様に御臨席いただき、入学式を執り行えますことを心より嬉しく思います。

まずは保護者の皆様、お子様の御入学おめでとうございます。これまでの十数年間、いつもお子様と向き合い、たくさんの愛情を注いでこられた皆様にとって、今日の喜びは格別だろうとご推察いたします。ここまで本当にお疲れ様でした。そして、田名部高校にお子様を入学させていただいたことに改めてお礼を申し上げます。

210名の新入生の皆さん、入学おめでとう。本校は今年、創立110周年という大きな節目を迎えます。多くの先輩方が、百年以上にわたって積み重ねてきた歴史の上に、皆さんと一緒に新たなページを刻んでいけることを誇りに思います。

全日制では、今年度から制服が新しくなりました。今皆さんが袖を通してその制服には「伝統を受け継ぎながら、新たな田名部高校を創ってほしい」という先輩方と私たちの願いが込められています。これまで、この地域の方々は、2年生、3年生の着ている制服を見て「田高生」と認識し、憧れを抱くこどもたちも大勢いたと思いますが、これからは皆さんのその制服を見て、多くのこどもたちが憧れるようになっていくはずです。全日制の皆さんは、「新制服第1期生」として、そして、ここにいる全員が「田名部高校第81期生」として充実した3年間、または4年間を過ごしてください。

本校には全日制と定時制があります。生徒は自分に合った学び方でそれぞれの夢を追いかけています。時間や環境が違っていても互いを尊重して認め合い、支え合うことが大切です。もちろん、このことは全日制、定時制の中でも同じことが言えます。多様な仲間との出会いを通して視野を広げ、成長してってください。

さて、改めて皆さんにお願いしたいことが三つあります。

一つ目は、「目標を見つけること」です。勉強や部活動をはじめ、いろいろな活動や友達との交流を通じて、できるだけ早く目標を見つけてください。そして、それを実現するために、「何をすればいいの」かを自分で考えて、少しでも早く行動に移してください。

二つ目は、「失敗を恐れないこと」です。失敗することは沢山あると思いますが、そこで諦めてはいけません。諦めた瞬間に成長が止まってしまうからです。失敗を恐れず、挑戦を続けてください。乗り越えた失敗の数だけ、成長していけるはずです。

三つ目、これが一番大切です。いま、「目標を見つけて、失敗を恐れずに挑戦してほしい」と話しましたが、もしも頑張り過ぎて心や体が疲れたとき、辛いとき、苦しいときには、必ず一旦立ち止まって休んでください。そして、心や体の疲れが癒えたら、また歩みを進めてください。

これからの高校生活には、期待と同じくらい不安や悩みもあるかもしれませんが、家族が、友達が、そして私たちがしっかり支えますので、いま話した三つのことを頭に置いて、日々を大切に過ごしてってください。

最後に、110年目の春にこうして出会った皆さんは、これからの田名部高校の新しい歴史をつくる存在です。いまここにいる一人ひとりが、むつ・下北、青森県の未来を担い、日本の社会を支える力になります。どうか、自分の可能性を信じ、果敢に前進を続けてください。田名部高校での様々な経験が、簡単には壊れない「逞しくてしなやかな心と体」をつくってくれることを期待して、また、皆さんの高校生活が実り豊かなものとなることを心から願って式辞といたします。

令和8年4月7日(火)
青森県立田名部高等学校
校長 山田 昭